

学科 学年	3年	科目 分類	体育（柔道） Physical Education	実技 必修	通年 2履修 単位	学習教育 目標 E	担当	丸川岳浩 MARYUKAWA Takehiro
概 要	柔道は、日本古来の伝統を尊重した我が国特有の運動文化である。その魅力は対人格闘技（1対1）の競技内容や「礼に始まり、礼に終わる」などの「躰」を教育する武士道精神にある。本授業では、柔道を通して、その特性にふれる喜びを実感させるとともに、自ら進んで親しむ態度を養うことを目的とする。							
科目目標 （到達目標）	ルールに従って、自分たちで試合ができるようにする。							
教科書・器材等	柔道着							
評価の基準と 方法	授業への積極姿勢を60%、実技試験（受け身、投げ技、固め技）を40%。60点以上を合格とする。							
関連科目								
授業計画								
	参観	（授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。）						
第1回	×	ガイダンス（授業計画・授業の進め方の説明・柔道の歴史・技、礼法、安全面）						
第2回		基本の動作・礼法・組み方・進退動作・くずし体さばき・受け身						
第3回		以上の基本動作を、徹底的に習得させる。						
第4回		柔道の補助運動として、エビ・逆エビ・しぼりを学習する。						
第5回		対人技能（1）固め技と技の連続変化						
第6回		押さえ技、締め技、関節技						
第7回		柔道の補助運動として、エビ・逆エビ・しぼりを学習する。						
第8回								
第9回		対人技能（2）投げ技						
第10回		手技、腰技、足技、捨て身技						
第11回								
第12回								
第13回		試合・審判						
第14回		実技試験						
第15回		実技試験						
第16回								
第17回								
第18回								
第19回								
第20回								
第21回								
第22回								
第23回								
第24回								
第25回								
第26回								
第27回								
第28回								
第29回	×							
第30回	×							
オフィスアワー	放課後に、質問等に対応することができる。							
授業アンケートへの対応	授業内容の改善をすることにより対応する。							
備 考								
更新履歴	060110 新規							